

会議結果のお知らせ

1 開催した会議の名称

令和8年度第2回岩手県大規模事業評価専門委員会（現地調査）

2 開催した日時

令和8年7月7日（月）14：50～16：00

3 開催場所

一般国道281号 小屋瀬道路（葛巻町）

4 出席委員

山本英和委員長、岩間妙子委員、島田悦作委員、菅原常彦委員、杉田早苗委員、濱上邦彦委員、松木佐和子委員、八重樫健太郎委員
（8名全員出席）

5 調査概要

一般国道281号小屋瀬道路地域連携道路整備事業（ネットワーク形成型）（葛巻町）【事前評価】
県土整備部道路建設課から、事業内容について資料No.3を用いて説明し、現地の状況を調査した。

また、事前評価調書の修正について資料No.4を用いて説明した。

■ 専門委員からの主な質疑等は次のとおり

（質疑）

基本3便益の算定基礎となる交通量の伸び率等の数値を提示して欲しい。

（回答）

第3回大規模事業評価専門委員会で資料を用意する。

（質疑）

トンネル整備箇所の地盤など、分かる範囲で特性を教えて欲しい。

（回答）

安定した硬い地盤の山であると想定しているが、今後、地質調査を実施して詳細設計を進める。

（質疑）

現道は浸水想定区域に該当しているが、大雨の際は浸水する可能性があるということか。

（回答）

そのとおり。

（質疑）

今回整備する道路の先（久慈市側）も浸水想定区域であるが、対策等は考えているか。

（回答）

今回の整備案の区間は現道のリスク等から優先的に整備すべきと判断した区間であり、その他区間の整備については今後検討を進める。

(質疑)

トンネルを掘削した際に湧水が確認され、工事が進まなくなる可能性はあるのか。

(回答)

湧水対策を行いながら工事を進めることで対応可能と考えている。

(質疑)

トンネル掘削が地域で利用する水源に影響を与える可能性はあるのか。

(回答)

事業化後、トンネル工事に着手する前に調査を行い、影響を確認することとしている。

(質疑)

工事が近隣小中学校のスクールバスの運行に影響を与えることはないのか。

(回答)

教育委員会へ確認の上、第3回大規模事業評価専門委員会で回答させていただく。

(質疑)

山形川の氾濫実績はあるのか。

(回答)

過去に山形川の支川である土谷川が氾濫し、河川改良を行っている。

(質疑)

事業を計画している小屋瀬地区の人口はどの程度か。

(回答)

確認の上、第3回大規模事業評価専門委員会で回答させていただく。

6 会議資料

現地調査資料

○資料 No. 1 現地調査行程表

○資料 No. 2 現地調査箇所位置図

○資料 No. 3 現地調査説明資料

○資料 No. 4 事前評価調書の修正に係る資料（新旧対照表及び修正前後の評価調書）

○参考資料 令和8年度第1回大規模事業評価専門委員会の審議概要

※ 会議資料については、行政情報センターへ配架するとともに、県のホームページに掲載します。

（現地調査のため、議事録の作成はありません）

7 傍聴人数

一般 0人、報道 2社

8 問い合わせ先

〒020-8570 盛岡市内丸10番1号

岩手県政策企画部政策企画課 TEL：019-629-5181 FAX：019-629-6229

9 ホームページアドレス

<https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/hyouka/hyoukasenmon/1099474/1100751.html>

10 その他

政策等の評価について御意見がありましたら、上記問い合わせ先まで **FAX** 等でお寄せください。
今後の専門委員会での審議の参考とさせていただきます。